



## 6月例会

6月16日に、テーマ「これからの尾道を考えよう」と題して、6月例会が開催されました。

この度の例会行事では、尾道市が日本遺産に認定された背景には、「尾道水道が紡いだ中世からの箱庭的都市」とある様に、古く中世からの歴史を積み重ねてきた事の結果として今度の尾道があります。その日本遺産に認定された尾道を当委員会で仮説を立て、その仮説に沿って順に歴史を紐解いていき、世界遺産に認定された他の都市の現状に当たる事により、現在の尾道が選択の岐路に立っているのではないかと、メンバーに投げかけて考えていきました。

まず導入に、先人達が築いてきた尾道の歴史を、当委員会で作成したパワーポイントとムービーを使って、学び、そこから、世界遺産に認定された日本の都市の比較を行いました。今後尾道がど

の様に方向性を向けていくのかメンバー全員に考えて頂き、討論では日本遺産に認定された事が全てではなく、一過性にならない様に今後の展望を考え、これから尾道に、どのようにバブルを起こすかを真剣に議論して、発表をして頂きました。

参加メンバーが真剣に聞き、考え、意見を交換する事で、より深く尾道を考える良い機会となりました。

今回メンバー全員で考えて頂いた意見は、現在行われている「尾道をぶちすきになろう」という日本遺産の事業で、小学生に未来の尾道を考えてもらつた際に、小学生に発表をさせて頂きます。

(記事:未来ビジョン委員長 中谷純也)



6月号で掲載しました。テーマの「尾道をぶちすきになろう」の続編として、日本遺産に認定された広島牡蠣のクニヒロ株式会社にて、7月7日に小学生を招待した工場見学が行われました。

工場見学では、どのように牡蠣が製品になっていくのか説明を受け、また座学では、パワーポイントを使った講義で会社の取り組みや、牡蠣の産地、時期によって牡蠣の生育が違うという事などを勉強し、尾道の歴史ある会社がどのように運営されているのかを勉強しました。最後にみんなで出来立てのおいしいカキフライを試食しました。児童も先生も目を輝かせながら話をする光景を見る事ができ大変良かったと感じました。

(記事:未来ビジョン委員長 中谷純也)



次回の工場見学は7月15日に今岡製菓株式会社を訪問する事になっています。青年会議所のメンバーの会社ですが、創業明治11年と大変歴史のある会社だけに、児童も楽しみにしている事と思っています。

6月16日に、テーマ「これからの尾道を考えよう」と題して、6月例会が開催されました。

この度の例会行事では、尾道市が日本遺産に認定されたが、尾道が日本遺産に認定された背景には、「尾道水道が紡いだ中世からの箱庭的都市」とある様に、古く中世からの歴史を積み重ねてきた事の結果として今度の尾道があります。その日本遺産に認定された尾道を当委員会で仮説を立て、その仮説に沿って順に歴史を紐解いていき、世界遺産に認定されて行ったその他の都市の現状に当たる事により、現在の尾道が選択の岐路に立っているのではないかと、メンバーを使って考えていきました。

まず導入に、先人達が築いてきた尾道の歴史を、当委員会で作成したパワーポイントとムービーを使って、学び、そこから、世界遺産に認定された日本の都市の比較を行いました。今後尾道がど



7月になり、梅雨も明けようかという時期ですが、大雨が続き各地で災害が立て続けに起こる一ヶ月でした。2016年度も早いもので半年が過ぎましたが、尾道の行事はこれからであり、各委員会も残りの事業をドンドン盛り上げていく準備をされています。会員拡大活動も一段落しましたが、来月には次年度の理事を決定する総会が行われます。総会後は次年度理事候補の方も忙しくなると思いますが、半年間頑張っていきましょう。

編集後記

6月号で掲載しました。



2016年度6月  
11・12日、(一社)大竹青年会議所主管で広島ブロックアカデミーが開催されました。ブロックアカデミーとは広島県内各地12LOMの仮入会・新入会員もしくは近年入会者が各LOMの理事長様と共に1日目は体力系セミナー、2日目は座学セミナーを受講してJCミナーを受講してJC

ミナーとは何かを学んでいく場となっています。毎年行なっています。毎年行われている事業ではあります

が、今年はプレイヤーク蛇喰で受付チーム分けする事で連携して、ビーブスを作成し登山となりました。

旭岳、中岳、夕日岳と3つの尖った山からなる三倉岳は、ロッククライミングでも有名な場所となっています。登山道もしっかりとおりキャンプや家族連れにも適した場所ではありますたが、思いのほか勾配が急で、距離は長くはないものの過去に例のなくらい辛く厳しい登山でした。しかし、ただ辛く厳しい登山だけでなく班員と共に

帶感と友情を深めながら、三倉岳(広島県立自然公園)登山となりました。JCの未来像(夢)、ラムのVision、Mission & Valuesを受講し、JCの歴史や、どのような団体であるかを学びました。内容は使命そして価値について説明を聞き、普段私たちがセレモニー等で唱和しているJC

CREEDやJCIMISSION、JCIVISIONの意味を理解しやすいように教えてください、改めて内容について知ることが出来ました。仮入会者、新入会員を対象とした、JCの基礎知識を学べる機会がありました。

(記事:村上成司)

上まで行き無事に下山することで、今日会ったばかりの初対面の同志でも絆が深まりました。2日目は、朝6時起床の後、太極拳をし、「来たときよりもキレイに」をもつとうにプレイ

進んで共に辛さと厳しさを感じ、頂

# 祇園祭 三体廻り

祇園祭(三体廻し)が6/25日土曜日に開催され、尾道青年会議所の有志も担ぎ手となり、恒例の三体の神輿が渡場にてタイムアタックなど、みんな祇園祭を堪能していました。

また、安全のための警備の役もお手伝いさせて頂きました。今年は前夜祭が諸事情により中止となり、例年に無い雨模様であったため開催が心配でしたが当日は涼しい祭り日和となりました。遅くまで活躍された皆様お疲れ様でした。尾道の名物となっている祇園祭ですが、今後も変わらず尾道の伝統の一つとして引き継がれていく事を願っています。

(記事:まちづくり推進委員会 委員長 中司 昌克)



ンは、親知らずが腫れたり痛みが出た場合です。これは、親知らずが、中途半端にしか生えてなかつたり、骨の中で変な方向に埋まつたりして、親知らずの周りが炎症を起こしている状態か、中途半端に生えた親知らずが虫歯になつてしまっている状態です。虫歯になつていれば問答無用で拔歯をしなければなりませんが、むし歯でなければ、化膿どめ（抗生素）を飲めばある程度治ります。しかし、原因は「親知らずがそこににあること」なので、根本解決には拔歯が必要になります。今まで一度も炎症が無けれ

いをしますので、「親知らずだから抜く」という話にはなりません。また、子供のころ矯正をした場合は、親知らずが生えてきたり横向きに埋まる事で、歯並びが悪くなる事が多いので、炎症が無くとも早い段階での拔歯をお勧めします。あとは、拔歯をする我々医療者側の勝手な言い分を書かせてもらうと、高齢の人より若年者のほうが骨が柔らかいので、若い時のほうが、抜歯するのが非常に楽です（30才越えると…）。さあ、あなたは親知らずを抜歯しますか？それとも？

# 歯科医師 鍋島巧コラム 歯が命

好評(?)の第三回です。前回は少しややこしい読み物になりましたが、今になりまし  
たが、今回も少しややこしいかもしません。

ば、無理に焦つて抜歯をする必要は無いと思いますが、一生そのままおとなしくしてくれるかどうかは分からないので、「いずれ痛みが出る可能性があるんだつたら抜いとこうか」という考え方

6  
運  
會  
成

**出向者報告** 6月11日、沖縄県宮古島の地にてJCヴィレッジ運営会議の全体会議が行われました。宮古青年会議所事務局でのセレモニーのあと、シーサー作成・懇親会と盛りだくさんの内容でした。遠く離れた宮古島の地で会議体メンバーが一同に会し同じ時間を共有することで、サマコンめ今後の事業へ一丸となって向かう雰囲気を醸成することができたと思います。

また、6月24日～6月26日、宮古島の地にてトライアルステイを実施してまいりました。地域に良循環を生み出す社会実験の一環で、移住希望者に宮古島の人たちの交流や島の文化や自然を知るイベントに参加して頂きました。今回のトライアルステイが、全国各地域で良循環を生み出す呼び水になるよう、引き続き宮古島へい続けます。

事：公益社団法人日本青年会議所 JCヴィレッジ運営会議 副議長 加度 亮平)



拡大研修委員会、委員長の今岡です。6月9日に全体では最後の会員拡大推進会議を実施し、7月6日に報告という形でまとめの会員拡大推進会議を行いました。昨年から数え合計10回の会議もいよいよ終わりの時期を迎えることになりました。これまでの会議の中では今までに実施したことのない取組みも行つて参りました。中でもマンダラシートと言われる新規拡大候補者を生み出す手法は効果的だつたように感じます。1月、

3月、5月には拡大成功者にお越しいただきアドバイスや手法もたくさん伝授頂きました。ご協力頂いた方々には大変感謝しております、ありがとうございます！



仮入会申込書  
獲得 17名

3月、5月には拡大成功者にお  
越し頂いたときアドバイスや手法  
もたくさん伝授頂きました。ご  
協力頂いた方々には大変感謝し